

大学院特別セミナーのご案内

日時

2026年
10月29日（木）
17：30～19：00

講師

広島大学 大学院医系科学研究科
歯周病態学研究室

水野 智仁 先生



場所

F棟5階
弓倉記念ホール

演題

侵襲性歯周炎の原因遺伝子MMD2の同定

要旨

侵襲性歯周炎に関する報告は数多く存在し、家系内に集積する症例が存在することはよく知られている。しかし、その実態は明確に解明されていないのが現状である。私共は、家族性に発症する常染色体優性型侵襲性歯周炎の原因遺伝子を解明するため、2家系の解析を行った。全エクソーム解析と連鎖解析により、MMD2遺伝子のヘテロ接合型変異（p.A116V, p.R126P）を同定した。患者の好中球は数の減少は軽度であるものの、fMLP 刺激による遊走能が著しく低下しており、プロテオーム解析ではゴルジ体関連タンパク質の発現低下や補体系・急性炎症反応の低下が認められた。さらに、変異MMD2はRas-ERK経路の活性化を阻害し、好中球の走化性障害を引き起こすことが示された。患者と同じ変異を導入したノックインマウスでも、好中球遊走障害と著明な歯槽骨吸収が再現された。本講演では、侵襲性歯周炎の発症に関して皆様と意見交換できれば幸いです。

問い合わせ先：口腔治療学講座・2932